



滋賀県

JAグリーン近江 管内の米生産者

売上による
所得増大効果

契約生産等の拡大や新品種の販売強化で、 3か年で約9億円の所得増大効果を実現

農業者の
所得増大

JAグリーン近江（近江八幡市、東近江市（蒲生・湖東・愛東地区、能登川地区の一部を除く）、蒲生郡日野町・竜王町）では、**売上増加**に向けた契約生産販売による直接販売の拡大や生産者・JA・関係機関（滋賀県・近江米振興協会・JA全農等）が一体となった新品種の推進など、さまざまな取り組みを実践してきました。
その結果、管内の米生産者に対して、2017～19年度にかけて、約9億円の農業者の所得増大効果を実現しました。

【JAの具体的取り組みと成果】

売上増加に向けた取り組みと所得増大効果

① JA直売・全農を通じた契約販売による成果

米の需要に応じた生産提案と契約に基づく確実な出荷を実現するため、播種前・収穫前契約を基本とする複数者・複数年契約を締結し、安定的で確実な直接販売に取り組みました。

その結果、従来の生産・販売方式との1袋あたりの販売単価差は約1,000円で、約74万袋（3か年合計）を直接販売し、直接販売率は2017年度と比較して11ポイント増加し、約56.8%となりました。

➤ 3か年での所得増大効果 約7億1,800万円

直接販売(契約生産販売)の拡大

1袋あたりの単価差 約**1,000円** 2019年度の直接販売率 約**56.8%**

【所得増大効果】

2017~19年度

約**7億1,800万円**

生産者と一体となった新品種の生産販売強化

10aあたり単価差 (2019年度の従来品種との比較) 約**5,300円** 生産面積の増加 (2017年度から2019年度) 約**24.9%**

【所得増大効果】

2017~19年度

約**1億8,000万円**

② 生産者と一体となった取り組みによる販売単価向上

新品種「みずかがみ」の良品質米生産の拡大とJA・関係機関（滋賀県・近江米振興協会・JA全農等）が一体となったPR活動、生産拡大に取り組みました。

その結果、2019年度の従来品種との10aあたり販売単価差は約5,300円となったほか、生産面積は2017年度から2019年度にかけて約24.9%増加しました。

➤ 3か年で所得増大効果 約1億8,000万円

各施策による 所得増大効果の合計

2017~19年度



約**9億円**

所得増大効果：JAの取り組みにより、農業者の所得の増加に寄与した額

